

「全国学力・学習状況調査分析と活用のポイントⅠ・Ⅱ」等を活用して、 誰一人取り残さない学びの保障と、教員一人一人の授業力向上に取り組みましょう

○提供資料は3種類

- ①全国学力・学習状況調査 結果概要
- ②全国学力・学習状況調査分析と活用のポイントⅠ
教科に関する調査の結果から授業改善の充実へ
- ③全国学力・学習状況調査分析と活用のポイントⅡ
質問紙調査の結果から授業改善、学級経営、学校経営等の充実へ

○提供資料の特徴

- ・指導改善のポイントを解説
- ・各学校で分析に取り組むための方法と手順を明示
- ・校内研修ですぐに活用できるシートを提供

全国学力・学習状況調査分析と活用のポイントⅠの目次です。



目次

- 1 本県の分析と取組
 - (1) 教科に関する調査結果の概要
 - (2) 各教科の結果分析
 - (3) 今後の取組
- 2 各学校での分析と取組
 - (1) 分析の意義とポイント
 - (2) 分析の方法
 - ①問題分析から授業改善へ
 - ②正答率等の結果から授業改善へ
 - ③同一集団の経年変化から授業改善へ
- 3 実践編「校内研修での活用」



9月～11月
目標や取組
を共有、実践



12月～1月
R3県学調で
取組を
検証、実践



2月～4月
一人一人の
課題克服



4月19日
R4全学調で
取組を検証

目指す子供の姿やそれを実現する取組などを、五者で共有し、連携しながら改善・充実の好循環を生み出しましょう